



# 城ヶ丘

十日町小学校だより

令和7年6月27日



No.4

## 親子で考えよう！自己コントロール・・・メディア・睡眠・生活リズム

動画やSNSをはじめとして、日常生活における子どもとメディアとの関わりは深く、それは、1年生であっても6年生であっても変わりません。そこで、6月18日(水)、親子メディア教室と称して、4から6年生の親子を対象に、上越教育大学から講師をお招きし、メディアとの上手な付き合い方について親子で考える貴重な機会を設けました。

教室後、全学年で実施した学年懇談会では、「メディア」「睡眠」「生活リズム」について情報交換をしていただきました。全学年共通に、動画を中心として、メディア視聴が習慣化してしまっている実態も伺えました。これから夏休みを迎え、子どもが充実した長期休業期間を過ごすためにも、ご家庭でお子さんとメディアとの上手な付き合い方を話し合い、ルールを決め、決めたことを実行させることが重要です。講師も、子どもだけでどうにかできるというものではないとおっしゃってありました。放置していても、改善されることはありません。ぜひ、ご家庭で話し合っただけだと幸いです。「〇〇さん家でも、△△さん家でも話し合っ、ルールや約束を決めているよ」という環境づくりが、子どもには有効ではないでしょうか。

## 「児童総会」は子どもに必要な学びの場

6月6日(金)、3年生から6年生の全員が参加する児童総会が開催されました。学校によっては、今にも割れそうに膨らんだ風船のような教育活動を見直した結果、児童総会を廃止するケースも見られます。十日町小学校では、児童総会の教育的意義を評価しており、現在も継続して実施しています。

学校は子どものために存在しています。子どもが主役であるためには、子ども自身が考え、判断し、決定するという過程を経験することが重要です。取り上げられる議題は、大人から見ると、小さな問題提起かもしれませんが、子どもは至って真剣です。各委員会の年間活動計画が提示され、その是非について事前に各学級で議論するとともに、総会当日には「これは言いたい」「こんな提案はどうだろう」という意見や考えが表出されます。委員会の代表者である6年生は、緊張した面持ちで総会に臨みます。

最終的には「自分たちで決めたことは、自分たちがしっかりと守ろう」という責任を引き受けます。全校の子どもがです。与えられた学校生活ではなく、自分たちで築き上げる学校生活は、子どもが共生の理念を求めていくときに欠かせない教育環境だと思います。

## 第1回学校運営協議会が開催されました

6月2日(月)、今年度1回目の学校運営協議会が開催されました。十日町小学校にとって、この協議会は、地域との連携について協議したり、連携の具体的な取組を支えるという役割を担っていただいております。「こどもの学びを豊かに」「教職員の多忙化解消の一助に」「ボランティアのやりがいに」の精神を貫き、「こどもよし、教職員よし、地域(ボランティア)よし」の三方よしとなるような活動を推進してまいります。まさに、十日町小学校にとってなくてはならない存在です。今後もどうぞよろしくご支援ください。なお、年間4回開催される協議会のうち、2回はふれあいの丘支援学校と合同で開催されます。

十日町小学校ホームページへどうぞ！～いずれかの方法でアクセスください～

1 「十日町市立十日町小学校」と検索する。

2 スマホ等で右の二次元コードを読み取る。



※ 5月末からの更新となりましたことをお詫びいたします。今後は、日常の教育活動やこどもの姿を紹介する「学校日記」を随時更新していきます！



## 7月の主な予定



日	曜	内容	日	曜	内容
1	火	全校ロング昼休み	15	火	4年生とふれあいの丘支援学校サマ ーパーティ、1~4年ロング昼休み
2	水	クラブ活動④	16	水	全校5限下校、5・6年コンサート鑑賞
3	木	6年生修学旅行1日目、5年給食試 食会・親子レク	17	木	委員会、PTA 運営委員会、児童集 会、4年6限なし
4	金	6年生修学旅行2日目、1年給食試食 会・親子レク	18	金	期末大清掃②、全校5限下校、津南 中等学校説明会
7	月	町内子ども会、集団下校(14:45)	20	日	家読の日
8	火	ころころりん④、やまびこ班で遊ぼう②、 全校5限下校	21	月	祝 海の日
9	水	朝清掃、個別懇談①、13:15 下校	22	火	全校ロング昼休み
10	木	個別懇談②、学校諸費振替日、13:15 下校	23	水	期末大清掃③、全校5限下校
11	金	朝清掃、個別懇談③、13:15 下校	24	木	1学期終業式、全校給食後下校
14	月	わかむらさき③、個別懇談④(15:15 ~)、期末大清掃①	25	金	夏季休業(~8/28)